

平成 25 年度

高校改革アンケート  
調査結果

山梨県教育庁新しい学校づくり推進室

# 平成25年度高校改革アンケート調査の結果

## 調査の概要

### 1 調査の目的

県下の中学生、高校生、保護者及び中学校・高等学校教員の高校改革等に対する考えや意見を把握し、今後の高校改革推進のための資料を得ることを目的とする。

### 2 調査内容と項目数

- (問1) 高校選択の理由
- (問2) 在籍する高校の満足度1
- (問3) 在籍する高校の満足度2
- (問4) 普通科に期待すること
- (問5) 専門学科に期待すること
- (問6) 総合学科に期待すること
- (問7) 定時制に期待すること
- (問8) 希望(在籍)高校の設置地域
- (問9) 高校への通学時間
- (問10) 高校の再編整備
- (問11) 全県一学区制度
- (問12) 前期募集制度
- (問13) 前期募集の募集率
- (問14) 前期募集への出願 1
- (問15) 前期募集の準備期間
- (問16) 前期募集への出願 2
- (問17) 前期募集への出願 3
- (問18) 中学と高校の連携に期待すること

### 3 調査対象

- (1) 中学3年生 地域の偏りなく抽出した中学校(41校)の1学級全員
- (2) 高校1年生 県立高校(全日制28校及び定時制8校)及び甲府商業高校の1学級全員
- (3) 保護者 (1)～(2)の生徒の保護者
- (4) 教員 (1)の中学の全学年クラス担任及び(2)の高校の全学年クラス担任

### 4 調査方法

各学校を通じて調査票を配付のうえ実施

### 5 調査時期

平成26年1月実施

## 6 回収結果

調査対象者	配付数(人)	回収数(人)	回収率
中3生徒	1,134	1,117	98.5%
中3保護者	1,134	1,039	91.6%
中学校教員	430	427	99.3%
高1生徒	1,202	1,197	99.6%
高1保護者	1,202	1,174	97.7%
高校教員	601	596	99.2%
合計	5,703	5,550	97.3%

参考 (1)比率(%)は、各項目ごとに小数点第2位を四捨五入してあるので、合計が100%にならない場合もある。

(2)各設問において、全体の傾向を示し、必要に応じて次のとおり分析を行った。

調査対象者別...その設問に回答した調査対象者ごとに分析

地域別...中3生徒、中3保護者、高1生徒、高1保護者の居住地域ごとに分析

学科別...高1生徒が在籍する高校の学科ごとにその保護者とともに分析

経年...昨年度以前の本調査との比較

## 調査結果

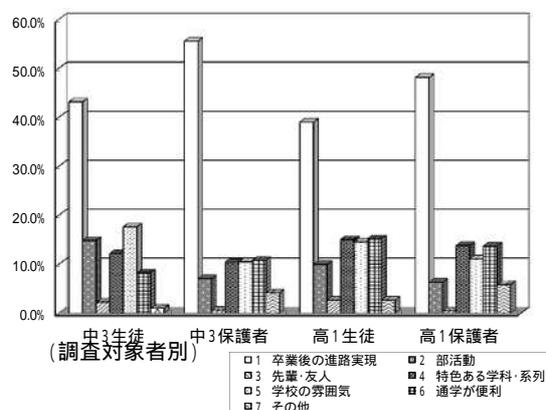
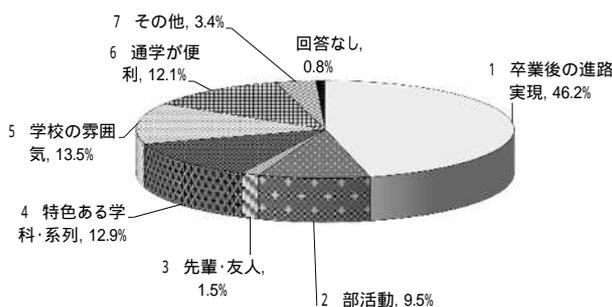
問1 中学生、高校生の皆さんとその保護者の方にお聞きします。  
高校を選ぶとき、何に重きを置きますか。(置きましたか。)  
(つぎの中から1つ選んでください。)

調査対象者  
中3生徒、中3保護者  
高1生徒、高1保護者

- |              |          |         |
|--------------|----------|---------|
| 1 卒業後の進路実現   | 2 部活動    | 3 先輩・友人 |
| 4 特色ある学科・系列等 | 5 学校の雰囲気 | 6 通学が便利 |
| 7 その他        |          |         |

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		高1生徒		高1保護者		合 計	
	人数	比率								
1 卒業後の進路実現	482	43.2%	577	55.5%	467	39.0%	565	48.1%	2,091	46.2%
2 部活動	166	14.9%	73	7.0%	119	9.9%	74	6.3%	432	9.5%
3 先輩・友人	25	2.2%	7	0.7%	32	2.7%	6	0.5%	70	1.5%
4 特色ある学科・系列	136	12.2%	108	10.4%	180	15.0%	162	13.8%	586	12.9%
5 学校の雰囲気	197	17.6%	109	10.5%	174	14.5%	130	11.1%	610	13.5%
6 通学が便利	92	8.2%	112	10.8%	182	15.2%	161	13.7%	547	12.1%
7 その他	11	1.0%	43	4.1%	32	2.7%	69	5.9%	155	3.4%
回答なし	8	0.7%	10	1.0%	11	0.9%	7	0.6%	36	0.8%
計	1,117		1,039		1,197		1,174		4,527	

### 高校選択の理由



中3・高1生徒とその保護者に、高校を選択する際、何に重きを置くか尋ねた。

#### 全体の傾向

・「進路実現」と回答した比率が最も高く46.2%であり、以下「学校の雰囲気」13.5%、「特色ある学科・系列」12.9%「通学が便利」12.1%の順である。

#### 調査対象者別

・全ての調査対象者で「進路実現」と回答した比率が最も高く、生徒よりも保護者の方が高校選択時に、就職や進学を重要視している傾向があり、特に中3保護者は55.5%と高くなっている。

・高1生徒及びその保護者は、「通学が便利」と回答した比率が、中3生徒及びその保護者よりも高くなっている。

#### 学科別

・専門教育学科の高1生徒において、「進路実現」と回答した比率が50%を超え、他の学科より高くなっている。また、高1保護者で「進路実現」と回答した比率は、工業科、単位制普通科、商業科で高くなっている。

		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
		高1生徒	1 進路実現	40.2%	48.7%	52.2%	23.2%	30.0%	48.0%	45.6%
	4 特色ある学科・系列	4.7%	4.2%	11.6%	34.5%	44.3%	25.2%	18.9%	5.0%	15.0%
	5 学校の雰囲気	17.4%	22.7%	11.6%	10.2%	5.7%	4.7%	8.9%	27.5%	14.5%
	6 通学が便利	20.6%	10.1%	11.6%	16.9%	8.6%	6.3%	10.0%	16.3%	15.2%
高1保護者	1 進路実現	49.5%	52.5%	47.1%	40.9%	42.9%	54.4%	52.3%	40.3%	48.1%
	4 特色ある学科・系列	7.4%	2.5%	20.6%	24.6%	28.6%	24.0%	17.4%	5.2%	13.8%
	5 学校の雰囲気	13.1%	17.8%	5.9%	7.6%	5.7%	2.4%	4.7%	27.3%	11.1%
	6 通学が便利	17.4%	12.7%	14.7%	13.5%	10.0%	4.8%	11.6%	13.0%	13.7%





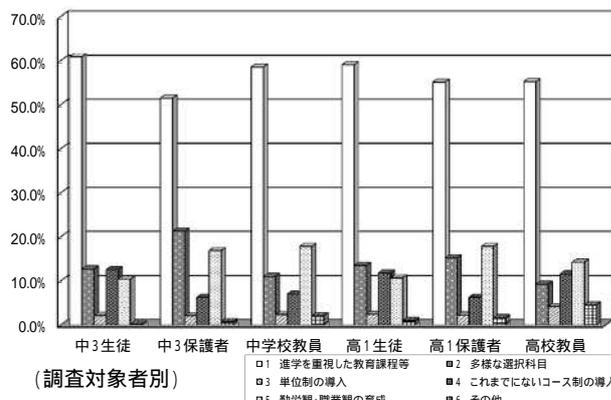
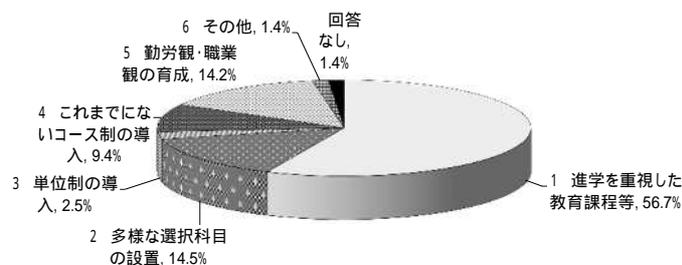
問4 普通科の魅力づくりのために何が重要だと思いますか？  
(つぎの中から1つ選んでください。)

調査対象者  
中3生徒、中3保護者、中学校教員  
高1生徒、高1保護者、高校教員

- |                             |                             |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 大学、短大などへの進学を重視した教育課程や進路指導 | 2 普通科の科目以外の多様な選択科目の設置       |
| 3 単位制の導入                    | 4 芸術系、スポーツ系などこれまでにないコース制の導入 |
| 5 社会人・職業人として必要な勤労観・職業観の育成   | 6 その他( )                    |

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 進学を重視した教育課程等	680	60.9%	535	51.5%	250	58.5%	707	59.1%	647	55.1%	329	55.2%	3,148	56.7%
2 多様な選択科目の設置	142	12.7%	221	21.3%	47	11.0%	162	13.5%	179	15.2%	55	9.2%	806	14.5%
3 単位制の導入	24	2.1%	22	2.1%	10	2.3%	29	2.4%	26	2.2%	25	4.2%	136	2.5%
4 これまでにないコース制の導入	140	12.5%	65	6.3%	30	7.0%	141	11.8%	74	6.3%	69	11.6%	519	9.4%
5 勤労観・職業観の育成	116	10.4%	175	16.8%	76	17.8%	128	10.7%	209	17.8%	85	14.3%	789	14.2%
6 その他	2	0.2%	8	0.8%	9	2.1%	12	1.0%	19	1.6%	27	4.5%	77	1.4%
回答なし	13	1.2%	13	1.3%	5	1.2%	18	1.5%	20	1.7%	6	1.0%	75	1.4%
計	1,117		1,039		427		1,197		1,174		596		5,550	

### 普通科の魅力づくり



普通科の魅力づくりのために必要なことを尋ねた。

#### 全体の傾向

・「進学を重視した教育課程等」との回答が最も多く56.7%であり、以下「多様な選択科目の設置」14.5%、「勤労観・職業観の育成」14.2%の順である。

#### 学科別(普通科系)

・「進学を重視した教育課程等」、「多様な選択科目の設置」、「勤労観・職業観の育成」について、普通科、単位制普通科、専門教育学科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

		H24年度			H25年度		
		普通科	単位制普通科	専門教育学科	普通科	単位制普通科	専門教育学科
高1生徒	1 進学を重視した教育課程等	67.9%	63.2%	72.1%	67.1%	76.5%	66.7%
	2 多様な選択科目	14.5%	10.5%	7.4%	15.3%	7.6%	15.9%
	5 勤労観・職業観の育成	9.6%	12.3%	5.9%	6.9%	11.8%	2.9%
高1保護者	1 進学を重視した教育課程等	66.5%	67.3%	75.9%	66.0%	69.5%	63.2%
	2 多様な選択科目	13.5%	6.2%	5.2%	11.5%	5.1%	14.7%
	5 勤労観・職業観の育成	11.9%	20.4%	12.1%	13.9%	14.4%	13.2%

・普通科、単位制普通科、専門教育学科で「進学を重視した教育課程等」と回答した比率が全体より高く、この傾向は昨年度と同様となっている。

問5 専門学科(農業科、工業科、商業科)に何を期待しますか？  
(つぎの中から2つ選んでください。)

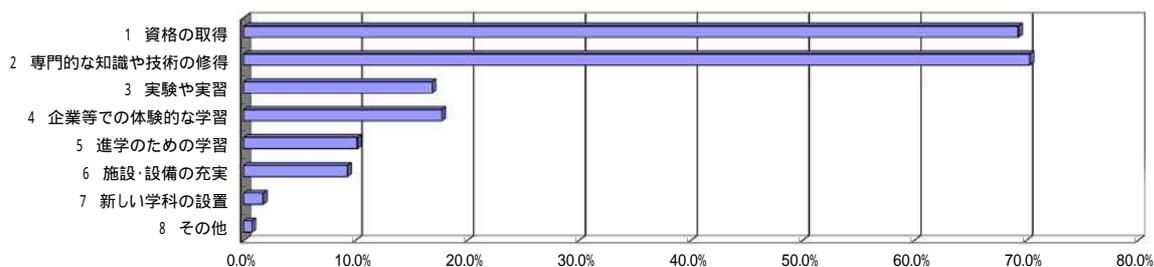
調査対象者  
中3生徒、中3保護者、中学校教員  
高1生徒、高1保護者、高校教員

- |            |                |
|------------|----------------|
| 1 資格の取得    | 2 専門的な知識や技術の修得 |
| 3 実験や実習    | 4 企業等での体験的な学習  |
| 5 進学のための学習 | 6 施設・設備の充実     |
| 7 新しい学科の設置 | 8 その他( )       |

複数回答あり

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 資格の取得	787	70.5%	780	75.1%	259	60.7%	817	68.3%	861	73.3%	343	57.6%	3,847	69.3%
2 専門的な知識や技術の修得	731	65.4%	754	72.6%	333	78.0%	768	64.2%	871	74.2%	447	75.0%	3,904	70.3%
3 実験や実習	209	18.7%	114	11.0%	56	13.1%	275	23.0%	156	13.3%	126	21.1%	936	16.9%
4 企業等での体験的な学習	162	14.5%	202	19.4%	129	30.2%	151	12.6%	197	16.8%	144	24.2%	985	17.7%
5 進学のための学習	162	14.5%	103	9.9%	17	4.0%	135	11.3%	109	9.3%	39	6.5%	565	10.2%
6 施設・設備の充実	124	11.1%	60	5.8%	41	9.6%	144	12.0%	79	6.7%	68	11.4%	516	9.3%
7 新しい学科の設置	21	1.9%	23	2.2%	5	1.2%	25	2.1%	18	1.5%	4	0.7%	96	1.7%
8 その他	2	0.2%	9	0.9%	6	1.4%	3	0.3%	5	0.4%	16	2.7%	41	0.7%
回答なし	36	3.2%	33	3.2%	8	1.9%	76	6.3%	52	4.4%	5	0.8%	210	3.8%
計	1,117		1,039		427		1,197		1,174		596		5,550	

専門学科に期待すること



農業科、工業科、商業科などの専門学科に期待することを尋ねた。

全体の傾向

・「専門的な知識や技術の修得」、「資格の取得」と回答した比率がそれぞれ70.3%、69.3%で特に高く、以下「企業等での体験的な学習」17.7%、「実験や実習」16.9%の順である。

調査対象者別

・「資格の取得」と回答した比率は、中3生徒70.5%、中3保護者75.1%、高1生徒68.3%、高1保護者73.3%で、生徒より保護者の方が高くなっている。

・「進学のための学習」と回答した比率は、中学校、高校教員がそれぞれ4.0%、6.5%で、生徒、保護者と比べ低くなっている。

学科別(専門学科)

・「資格の取得」、「専門的な知識や技術の修得」、「実験や実習」、「企業等での体験的な学習」について、農業科、工業科、商業科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

		H24年度			H25年度		
		農業科	工業科	商業科	農業科	工業科	商業科
高1生徒	1 資格の取得	68.6%	74.4%	93.3%	74.3%	74.0%	84.4%
	2 専門的な知識や技術の修得	70.0%	61.6%	66.7%	61.4%	67.7%	68.9%
	3 実験や実習	30.0%	20.0%	8.9%	40.0%	17.3%	7.8%
	4 企業等での体験的な学習	5.7%	12.8%	6.7%	7.1%	10.2%	14.4%
高1保護者	1 資格の取得	81.3%	82.9%	73.3%	77.1%	79.2%	79.1%
	2 専門的な知識や技術の修得	81.3%	72.4%	71.1%	68.6%	82.4%	67.4%
	3 実験や実習	10.9%	8.1%	11.1%	22.9%	8.8%	5.8%
	4 企業等での体験的な学習	14.1%	23.6%	24.4%	12.9%	17.6%	23.3%

・商業科の高1生徒が「資格の取得」と回答した比率は高く、この傾向は昨年度と同様となっている。

問6 総合学科に何を期待しますか？  
(つぎの中から2つ選んでください。)

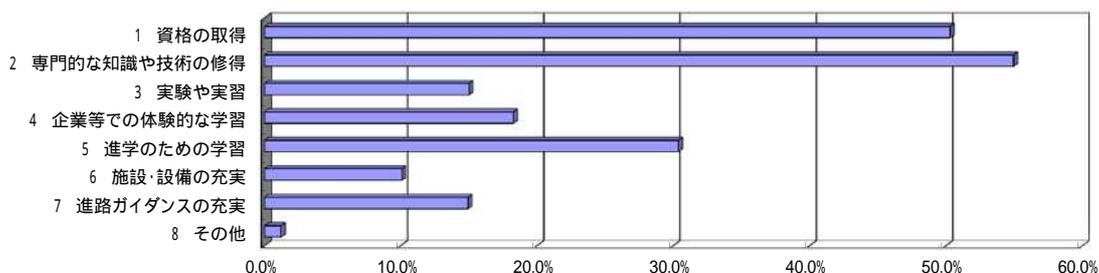
調査対象者  
中3生徒、中3保護者、中学校教員  
高1生徒、高1保護者、高校教員

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1 資格の取得      | 2 専門的な知識や技術の修得 |
| 3 実験や実習      | 4 企業等での体験的な学習  |
| 5 進学のための学習   | 6 施設・設備の充実     |
| 7 進路ガイダンスの充実 | 8 その他( )       |

複数回答あり

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 資格の取得	603	54.0%	555	53.4%	176	41.2%	620	51.8%	624	53.2%	214	35.9%	2,792	50.3%
2 専門的な知識や技術の修得	565	50.6%	634	61.0%	245	57.4%	570	47.6%	727	61.9%	309	51.8%	3,050	55.0%
3 実験や実習	212	19.0%	116	11.2%	52	12.2%	196	16.4%	145	12.4%	112	18.8%	833	15.0%
4 企業等での体験的な学習	156	14.0%	165	15.9%	135	31.6%	187	15.6%	200	17.0%	171	28.7%	1,014	18.3%
5 進学のための学習	417	37.3%	316	30.4%	96	22.5%	408	34.1%	304	25.9%	145	24.3%	1,686	30.4%
6 施設・設備の充実	131	11.7%	77	7.4%	32	7.5%	167	14.0%	81	6.9%	72	12.1%	560	10.1%
7 進路ガイダンスの充実	97	8.7%	157	15.1%	101	23.7%	158	13.2%	186	15.8%	130	21.8%	829	14.9%
8 その他	4	0.4%	14	1.3%	9	2.1%	2	0.2%	13	1.1%	25	4.2%	67	1.2%
回答なし	49	4.4%	44	4.2%	8	1.9%	86	7.2%	68	5.8%	14	2.3%	269	4.8%
計	1,117		1,039		427		1,197		1,174		596		5,550	

総合学科に期待すること



総合学科に期待することを尋ねた。

全体の傾向

・「専門的な知識や技術の修得」、「資格の取得」と回答した比率がそれぞれ55.0%、50.3%と高く、次いで「進学のための学習」30.4%となっている。

調査対象者別

・中3、高1生徒は、「進学のための学習」と回答した比率がそれぞれ37.3%、34.1%で、他の調査対象者と比べ高くなっている。

学科別(総合学科)

・総合学科に在籍する高1生徒とその保護者の回答状況を見ると、「資格の取得」と回答した比率がそれぞれ52.0%、62.0%で全体に比べ高くなっている。

	総合学科	
	高1生徒	高1保護者
1 資格の取得	52.0%	62.0%
2 専門的な知識や技術の修得	47.5%	57.9%
3 実験や実習	14.7%	10.5%
4 企業等での体験的な学習	16.9%	24.0%
5 進学のための学習	39.0%	25.1%
6 施設・設備の充実	8.5%	4.1%
7 進路ガイダンスの充実	20.9%	16.4%

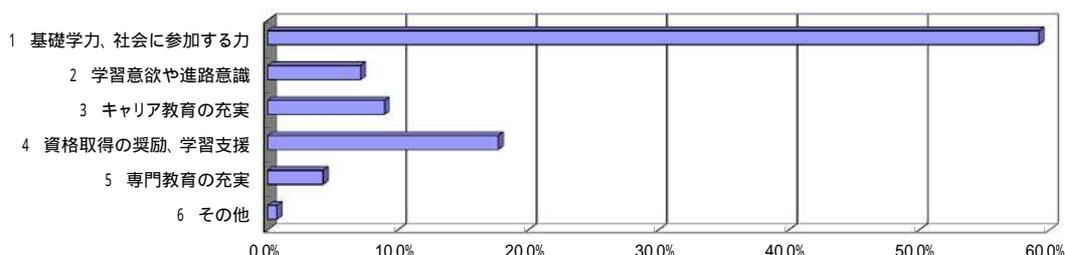
問7 定時制に何を期待しますか？  
(つぎの中から1つ選んでください。)

調査対象者  
中3生徒、中3保護者、中学校教員  
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 基礎学力を高め、社会に積極的に参加する力をつける
- 2 外部人材の講話などにより、学習意欲や進路意識を高める
- 3 地域、関係機関と連携した職場体験などキャリア教育の充実
- 4 資格取得などの資格取得の奨励、学習支援
- 5 工業・商業などの専門教育の充実
- 6 その他( )

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 基礎学力、社会に参加する力	717	64.2%	567	54.6%	240	56.2%	747	62.4%	650	55.4%	363	60.9%	3,284	59.2%
2 学習意欲や進路意識	103	9.2%	62	6.0%	29	6.8%	95	7.9%	79	6.7%	28	4.7%	396	7.1%
3 キャリア教育の充実	91	8.1%	82	7.9%	54	12.6%	104	8.7%	87	7.4%	80	13.4%	498	9.0%
4 資格取得の奨励、学習支援	128	11.5%	261	25.1%	88	20.6%	143	11.9%	266	22.7%	96	16.1%	982	17.7%
5 専門教育の充実	51	4.6%	43	4.1%	8	1.9%	58	4.8%	57	4.9%	19	3.2%	236	4.3%
6 その他	6	0.5%	7	0.7%	5	1.2%	8	0.7%	6	0.5%	7	1.2%	39	0.7%
回答なし	21	1.9%	17	1.6%	3	0.7%	42	3.5%	29	2.5%	3	0.5%	115	2.1%
計	1,117		1,039		427		1,197		1,174		596		5,550	

定時制に期待すること



定時制に期待することを尋ねた。

全体の傾向

・「基礎学力、社会に参加する力」と回答した比率が59.2%で特に高く、次いで「資格取得の奨励、学習支援」17.7%となっている。

調査対象者別

・中3生徒において、「基礎学力、社会に参加する力」と回答した比率は64.2%で、他の調査対象者と比べ高くなっているが、「資格取得の奨励、学習支援」は11.5%で低くなっている。

学科別(定時制)

・定時制の高1生徒とその保護者の回答状況をみると、「基礎学力、社会に参加する力」はそれぞれ53.8%、58.4%で全体と比べ低くなっている。

	定時制	
	高1生徒	高1保護者
1 基礎学力、社会に参加する力	53.8%	58.4%
2 学習意欲や進路意識	8.8%	3.9%
3 キャリア教育の充実	12.5%	6.5%
4 資格取得の奨励、学習支援	16.3%	19.5%
5 専門教育の充実	5.0%	7.8%

問8 中学生と高校生の皆さんにお聞きます。

- ・中学生の皆さん 入学を希望する高校はどの地域にある高校ですか？
- ・高校生の皆さん 在籍する高校はどの地域にある高校ですか？

調査対象者  
中3生徒、高1生徒

- 1 峡北地域                      2 甲府地域                      3 南アルプス地域
- 4 峡南地域                      5 峡東地域                      6 東部地域
- 7 富士北麓地域                8 その他(私学、県外等)

選 択 肢	中3生徒(希望高校地域)		高1生徒(在籍高校地域)	
	人数	比率	人数	比率
1 峡北地域	151	13.5%	151	12.6%
2 甲府地域	373	33.4%	359	30.0%
3 南アルプス地域	60	5.4%	83	6.9%
4 峡南地域	102	9.1%	132	11.0%
5 峡東地域	130	11.6%	187	15.6%
6 東部地域	111	9.9%	143	11.9%
7 富士北麓地域	126	11.3%	136	11.4%
8 その他(私学、県外等)	60	5.4%	4	0.3%
回答なし	4	0.4%	2	0.2%
計	1,117		1,197	

中3生徒及び高1生徒に希望する(在籍する)高校の設置地域について尋ねた。

全体の傾向

- ・中3生徒は66.2%が居住地域内の高校を希望しており、高1生徒は73.1%が居住地域内の高校に在籍している。

・希望(在籍)する高校の地域と居住地域との関係は次のとおり。

	H24年度		H25年度	
	地域内	地域外	地域内	地域外
中3生徒	69.6%	30.4%	66.2%	33.8%
高1生徒	72.6%	27.4%	73.1%	26.9%

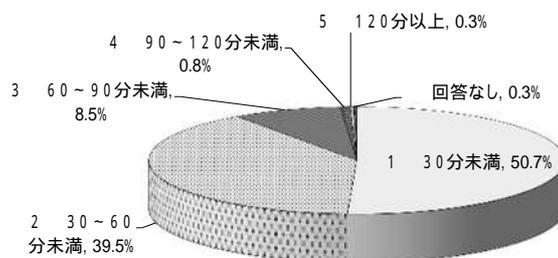
問9 高校生の皆さん方にお聞きします。現在の通学時間は片道どのくらいですか？

調査対象者  
高1生徒

- 1 30分未満
- 2 30～60分未満
- 3 60～90分未満
- 4 90～120分未満
- 5 120分以上

選 択 肢	高1生徒	
	人数	比率
1 30分未満	607	50.7%
2 30～60分未満	473	39.5%
3 60～90分未満	102	8.5%
4 90～120分未満	9	0.8%
5 120分以上	3	0.3%
回答なし	3	0.3%
計	1,197	

### 高校への通学時間



高1生徒に、高校までの通学時間を尋ねた。

#### 全体の傾向

・通学時間が60分までの生徒が91.2%で、ほとんどの生徒が1時間以内の通学時間となっている。

#### 地域別

60分以上と回答した比率を居住地域別に表すと、次のとおりである。

峡北	甲府	南アルプス	峡南	峡東	東部	富士北麓	計
13.0%	3.3%	13.0%	22.4%	7.9%	16.5%	3.4%	9.6%

・比率が最も高い地域は峡南地域22.4%、最も低い地域は富士北麓地域3.4%となっている。

#### 学科別

60分以上と回答した比率を学科別に表すと、次のとおりである。

普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
4.5%	6.6%	13.0%	12.4%	7.1%	12.6%	22.2%	16.3%	9.6%

・比率が最も高い学科は商業科の22.2%、最も低い学科は普通科の4.5%となっている。

問10 平成25年3月の中学校卒業生数は約8,700人でしたが、平成35年3月には約7,100人に減少する見込みです。生徒数が少なくなり学校が小規模化すると、学習活動や課外活動も縮小し、学校全体の活力が失われていきます。学校の活力を維持するため、今後は高校の再編整備が必要となってきますが、高校を統合する場合には、何を優先的に配慮すべきだと思いますか？

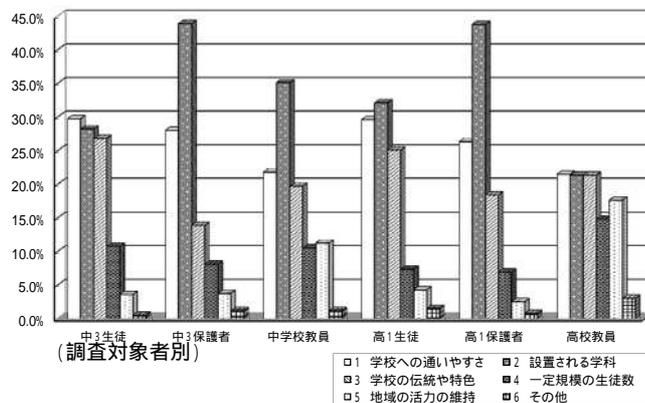
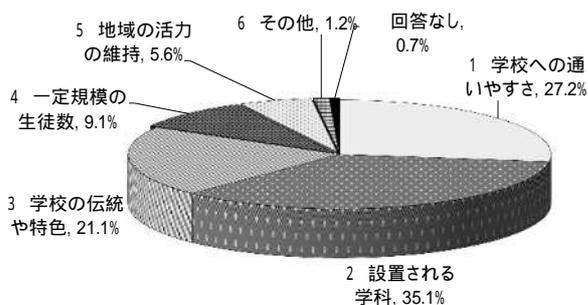
(つぎの中から1つ選んでください。)

- 1 学校への通いやすさ      2 設置される学科      3 学校の伝統や特色  
4 一定規模の生徒数      5 地域の活力の維持      6 その他( )

調査対象者  
中3生徒、中3保護者、中学校教員  
高1生徒、高1保護者、高校教員

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 学校への通いやすさ	332	29.7%	291	28.0%	93	21.8%	354	29.6%	309	26.3%	128	21.5%	1,507	27.2%
2 設置される学科	315	28.2%	456	43.9%	150	35.1%	384	32.1%	514	43.8%	127	21.3%	1,946	35.1%
3 学校の伝統や特色	299	26.8%	144	13.9%	84	19.7%	300	25.1%	216	18.4%	127	21.3%	1,170	21.1%
4 一定規模の生徒数	120	10.7%	84	8.1%	45	10.5%	88	7.4%	81	6.9%	88	14.8%	506	9.1%
5 地域の活力の維持	40	3.6%	39	3.8%	48	11.2%	51	4.3%	29	2.5%	105	17.6%	312	5.6%
6 その他	6	0.5%	12	1.2%	5	1.2%	18	1.5%	9	0.8%	18	3.0%	68	1.2%
回答なし	5	0.4%	13	1.3%	2	0.5%	2	0.2%	16	1.4%	3	0.5%	41	0.7%
計	1,117		1,039		427		1,197		1,174		596		5,550	

### 高校の再編整備



高校の再編整備にあたり、優先して配慮すべきことについて尋ねた。

#### 全体の傾向

・「設置される学科」と回答した比率が最も高く35.1%、「学校への通いやすさ」27.2%、「学校の伝統や特色」21.1%の順である。

#### 調査対象者別

・中3保護者及び高1保護者をみると、「設置される学科」と回答した比率は、それぞれ43.9%、43.8%で他の調査対象者よりも高くなっている。

・高校教員をみると、「設置される学科」と回答した比率が21.3%で他の調査対象よりも低い一方、「地域の活力の維持」が17.6%、「一定規模の生徒数」が14.8%と高くなっている。

#### 学科別

・「設置される学科」と回答した比率が高いのは工業科の高1保護者58.4%となっている。

		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	合計
高1生徒	1 学校への通いやすさ	29.7%	17.6%	14.5%	26.6%	40.0%	33.1%	34.4%	46.3%	29.6%
	2 設置される学科	30.3%	37.8%	40.6%	35.0%	22.9%	36.2%	30.3%	23.8%	32.1%
	3 学校の伝統や特色	26.0%	30.3%	21.7%	28.2%	27.1%	21.3%	22.2%	15.0%	25.1%
高1保護者	1 学校への通いやすさ	23.7%	22.9%	20.6%	34.5%	30.0%	24.0%	27.9%	32.5%	26.3%
	2 設置される学科	41.4%	36.4%	39.7%	47.4%	45.7%	58.4%	45.3%	37.7%	43.8%
	3 学校の伝統や特色	21.8%	26.3%	29.4%	7.0%	12.9%	14.4%	17.4%	14.3%	18.4%

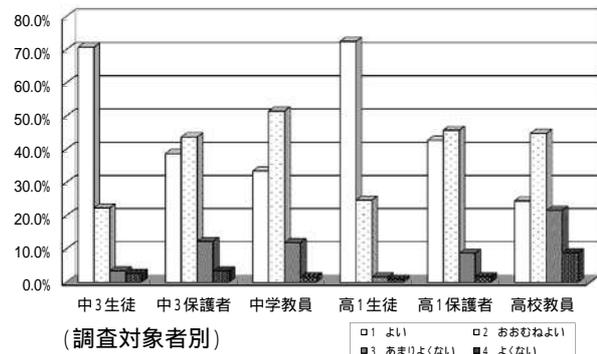
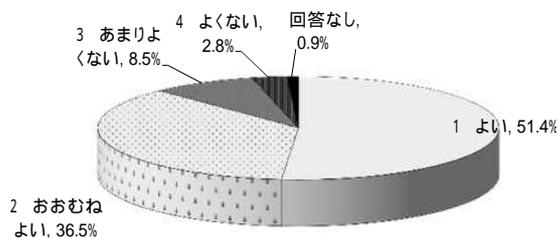
問11 県立高校の入試は、県内どこからでも志願できる全県一学区制となっていますが、この制度についてどう思いますか？  
(つぎの中から1つ選んでください。)

調査対象者  
中3生徒、中3保護者、中学校教員

1 よい                      2 おおむねよい                      3 あまりよくない                      4 よくない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 よい	790	70.7%	402	38.7%	143	33.5%	868	72.5%	501	42.7%	146	24.5%	2,850	51.4%
2 おおむねよい	250	22.4%	454	43.7%	220	51.5%	296	24.7%	537	45.7%	267	44.8%	2,024	36.5%
3 あまりよくない	39	3.5%	128	12.3%	51	11.9%	20	1.7%	102	8.7%	129	21.6%	469	8.5%
4 よくない	30	2.7%	35	3.4%	7	1.6%	11	0.9%	20	1.7%	53	8.9%	156	2.8%
回答なし	8	0.7%	20	1.9%	6	1.4%	2	0.2%	14	1.2%	1	0.2%	51	0.9%
計	1,117		1,039		427		1,197		1,174		596		5,550	

全県一学区制度



入学者選抜の全県一学区制度について尋ねた。

全体の傾向

・「よい」、「おおむねよい」と回答した比率が87.9%で、「あまりよくない」、「よくない」は11.3%となっている。

・昨年度との比較は次のとおり。

	H24年度	H25年度
1 よい		
2 おおむねよい	86.3%	87.9%
3 あまりよくない	12.8%	11.3%
4 よくない		

調査対象者別

調査対象者ごとの「よい」、「おおむねよい」と回答した比率は次のとおり。

中3生徒	中3保護者	中学校教員	高1生徒	高1保護者	高校教員	計
93.1%	82.4%	85.0%	97.2%	88.4%	69.3%	87.8%

問12 県立高校の入試は、全日制課程で前期募集を実施していますが、この制度についてどう思いますか？

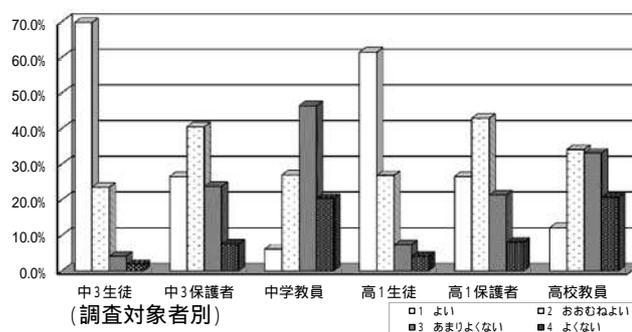
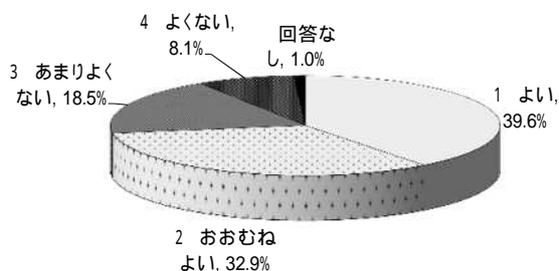
(つぎの中から1つ選んでください。)

調査対象者  
中3生徒、中3保護者、中学校教員  
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 よい                      2 おおむねよい                      3 あまりよくない                      4 よくない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 よい	779	69.7%	275	26.5%	26	6.1%	735	61.4%	311	26.5%	72	12.1%	2,198	39.6%
2 おおむねよい	262	23.5%	420	40.4%	115	26.9%	321	26.8%	503	42.8%	203	34.1%	1,824	32.9%
3 あまりよくない	46	4.1%	246	23.7%	198	46.4%	87	7.3%	250	21.3%	197	33.1%	1,024	18.5%
4 よくない	20	1.8%	78	7.5%	87	20.4%	49	4.1%	94	8.0%	123	20.6%	451	8.1%
回答なし	10	0.9%	20	1.9%	1	0.2%	5	0.4%	16	1.4%	1	0.2%	53	1.0%
計	1,117		1,039		427		1,197		1,174		596		5,550	

前期募集制度



入学者選抜の前期募集制度について尋ねた。

全体の傾向

・「よい」、「おおむねよい」と回答した比率が72.5%で、「あまりよくない」、「よくない」は26.7%となっている。

・昨年度との比較は次のとおり。

	H24年度	H25年度
1 よい		
2 おおむねよい	60.4%	72.5%
3 あまりよくない	30.2%	26.7%
4 よくない		

調査対象者別

調査対象者ごとの「よい」、「おおむねよい」と回答した比率は次のとおり。

中3生徒	中3保護者	中学校教員	高1生徒	高1保護者	高校教員	計
93.2%	66.9%	33.0%	88.2%	69.3%	46.1%	72.5%

・生徒は中3、高1ともに80%以上だが、教員は中学校33.0%、高校46.1%となっており、調査対象者間で比率の差が大きい。





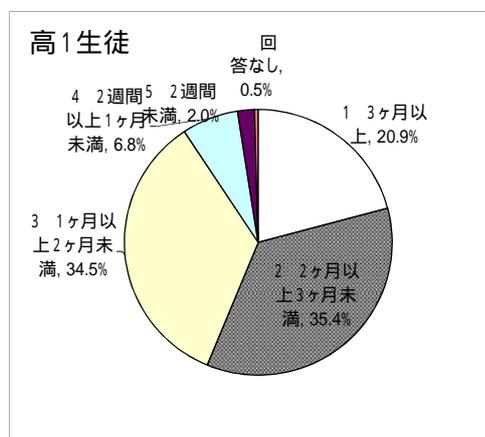
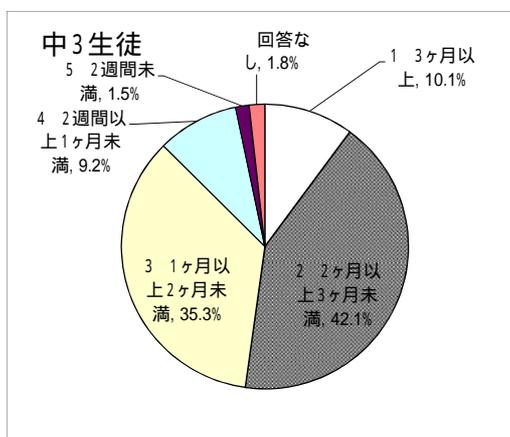
問15 問14で、前期募集に「1 出願する(した)」と回答した人にお聞きします。

面接や作文などの前期募集検査に対する準備をどのくらいの期間行いましたか？  
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者  
中3生徒、高1生徒

- 1 3ヶ月以上                      2 2ヶ月以上3ヶ月未満                      3 1ヶ月以上2ヶ月未満  
4 2週間以上1ヶ月未満                      5 2週間未満

選 択 肢	中3生徒		高1生徒	
	人数	比率	人数	比率
1 3ヶ月以上	46	10.1%	92	20.9%
2 2ヶ月以上3ヶ月未満	192	42.1%	156	35.4%
3 1ヶ月以上2ヶ月未満	161	35.3%	152	34.5%
4 2週間以上1ヶ月未満	42	9.2%	30	6.8%
5 2週間未満	7	1.5%	9	2.0%
回答なし	8	1.8%	2	0.5%
計	456		441	



前期募集の準備にかけた期間を尋ねた。

全体の傾向

- ・中3生徒、高1生徒は「2ヶ月以上3ヶ月未満」と回答した比率が高かった。
- ・前期募集の準備に1ヶ月以上かけた生徒の割合(選択肢1～3と回答した生徒の割合)は、中3生徒87.5%、高1生徒90.8%となっている。

学科別(高1生徒)

前期募集の準備に1ヶ月以上かけた生徒の比率を学科ごとにみると、次のとおりである。

	普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1生徒	90.3%	91.8%	96.0%	94.7%	88.4%	88.5%	88.9%	66.7%	90.7%

- ・比率が高いのは専門教育学科96.0%、低いのは定時制66.7%となっている。

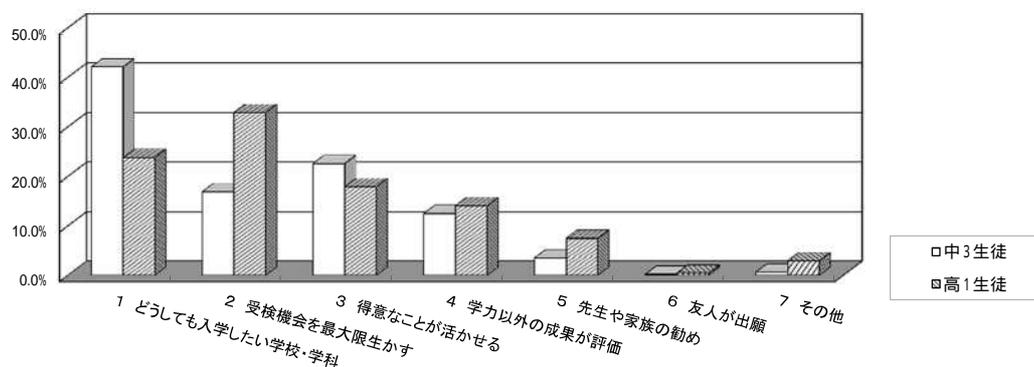
問16 問14で、前期募集に「1 出願する(した)」と回答した人にお聞きます。  
前期募集に出願する(した)理由は何ですか？  
(つぎの中から1つ選んでください。)

調査対象者  
中3生徒、高1生徒

- 1 どうしても入学したい学校・学科(コース)だから
- 2 受検機会を最大限生かそうと思ったから
- 3 入学したい高校の「出願条件」などが当てはまり、得意なことが活かせると思ったから
- 4 学力以外の成果が評価されるから
- 5 先生や家族に勧められたから
- 6 友人が出願するから
- 7 その他( )

選 択 肢	中3生徒		高1生徒		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 どうしても入学したい学校・学科	192	42.1%	105	23.8%	297	33.1%
2 受検機会を最大限生かす	77	16.9%	145	32.9%	222	24.7%
3 「出願条件」が当てはまった	103	22.6%	79	17.9%	182	20.3%
4 学力以外の成果が評価	57	12.5%	62	14.1%	119	13.3%
5 先生や家族の勧め	16	3.5%	33	7.5%	49	5.5%
6 友人が出願	1	0.2%	2	0.5%	3	0.3%
7 その他	3	0.7%	13	2.9%	16	1.8%
回答なし	7	1.5%	2	0.5%	9	1.0%
計	456		441		897	

#### 前期募集の出願理由



前期募集に出願する(した)理由を尋ねた。

#### 全体の傾向

・中3生徒は「どうしても入学したい学校・学科」が42.1%で最も高く、高1生徒は「受検機会を最大限生かす」が32.9%で最も高くなっている。

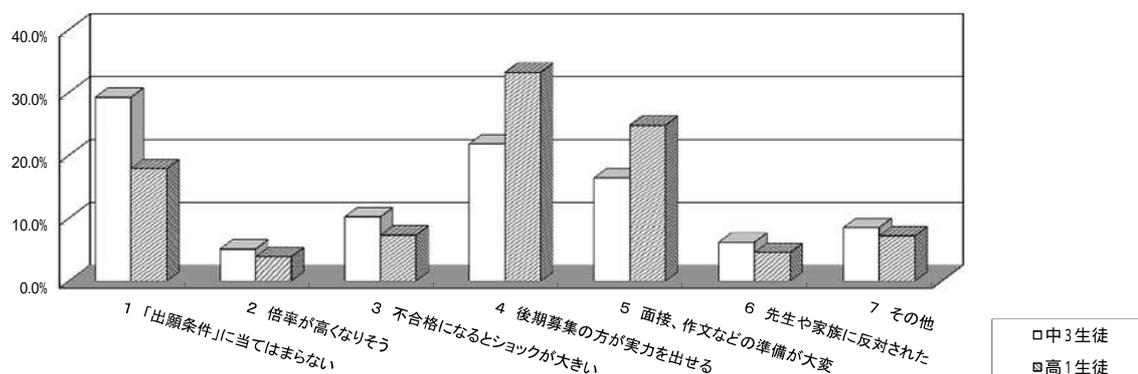
問17 問14で、前期募集に「2 出願しない(しなかった)」と回答した人にお聞きます。  
前期募集に出願しない(しなかった)理由は何ですか？  
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者  
中3生徒、高1生徒

- 1 高校の「出願条件」などに当てはまらないと思ったから
- 2 倍率が高くなりそうと思ったから
- 3 不合格になるとショックが大きいと思ったから
- 4 後期募集(学力検査)の方が実力を出せると思ったから
- 5 面接、作文などの準備が大変だと思ったから
- 6 先生や家族に反対されたから
- 7 その他( )

選 択 肢	中3生徒		高1生徒		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 「出願条件」に当てはまらない	189	29.3%	134	17.9%	323	23.1%
2 倍率が高くなりそう	33	5.1%	29	3.9%	62	4.4%
3 不合格になるとショックが大きい	66	10.2%	55	7.3%	121	8.7%
4 後期募集の方が実力を出せる	141	21.8%	249	33.2%	390	27.9%
5 面接、作文などの準備が大変	106	16.4%	186	24.8%	292	20.9%
6 先生や家族に反対された	40	6.2%	34	4.5%	74	5.3%
7 その他	55	8.5%	54	7.2%	109	7.8%
回答なし	16	2.5%	9	1.2%	25	1.8%
計	646		750		1,396	

前期募集の不出願理由



中3生徒と高1生徒に、前期募集に出願しない(しなかった)理由を尋ねた。

全体の傾向

・中3生徒は「「出願条件」にあてはまらない」が29.3%で最も高く、高1生徒は「後期募集の方が実力を出せる」が33.2%で最も高くなっている。

問18 体系的なキャリア教育の推進など、中学校と高等学校間における連携の重要性が高まってきています。中学校と高等学校間の連携を深めていく(さらに充実させていく)ために何を期待しますか。  
(つぎの中から2つ選んでください。)

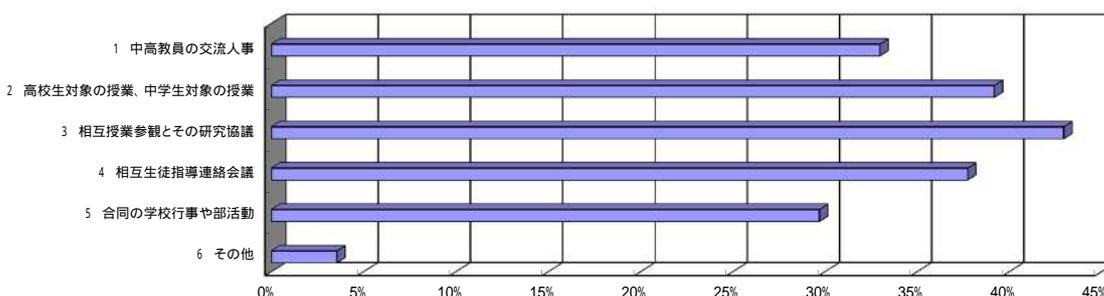
- 1 中高教員の交流人事(中学教員が高校に、高校教員が中学に勤務する)
- 2 中学教員による高校生対象の授業や高校教員による中学生対象の授業
- 3 中学教員と高校教員による相互授業参観とその研究協議
- 4 相互生徒指導連絡会議
- 5 中学と高校合同の学校行事(学園祭や強歩大会など)や部活動
- 6 その他( )

調査対象者  
中3保護者、中学校教員  
高1保護者、高校教員

複数回答あり

選 択 肢	中3保護者		中学校教員		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 中高教員の交流人事	359	34.6%	131	30.7%	422	35.9%	155	26.0%	1,067	33.0%
2 高校生対象の授業、中学生対象の授業	467	44.9%	140	32.8%	510	43.4%	151	25.3%	1,268	39.2%
3 相互授業参観とその研究協議	415	39.9%	200	46.8%	494	42.1%	281	47.1%	1,390	43.0%
4 相互生徒指導連絡会議	323	31.1%	195	45.7%	373	31.8%	330	55.4%	1,221	37.7%
5 合同の学校行事や部活動	324	31.2%	112	26.2%	342	29.1%	183	30.7%	961	29.7%
6 その他	33	3.2%	12	2.8%	42	3.6%	28	4.7%	115	3.6%
回答なし	157	15.1%	64	15.0%	165	14.1%	64	10.7%	450	13.9%
計	1,039		427		1,174		596		3,236	

### 中学と高校の連携に期待すること



中3保護者、中学校教員、高1保護者、高校教員に中学校と高等学校間の連携に期待することを尋ねた。

#### 全体の傾向

・「相互授業参観とその研究協議」と回答した比率が最も高く43.0%、「高校生対象の授業、中学生対象の授業」39.2%、「相互生徒指導連絡会議」37.7%の順である。

#### 調査対象者別

・「高校生対象の授業、中学生対象の授業」と回答した比率は中3保護者、高1保護者がそれぞれ44.9%、43.4%と高くなっている。

#### 学科別

高1保護者の回答状況は次のとおり。

		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
		高1保護者	1 中高教員の交流人事	34.2%	35.6%	27.9%	38.0%	40.0%	33.6%	38.4%
	2 高校生対象の授業、中学生対象の授業	44.4%	33.9%	39.7%	45.0%	40.0%	47.2%	44.2%	48.1%	43.4%
	3 相互授業参観とその研究協議	45.8%	50.0%	38.2%	38.6%	40.0%	36.0%	41.9%	31.2%	42.1%
	4 相互生徒指導連絡会議	31.4%	33.1%	39.7%	32.2%	35.7%	29.6%	29.1%	27.3%	31.8%
	5 合同の学校行事や部活動	28.5%	28.8%	35.3%	32.2%	30.0%	29.6%	23.3%	26.0%	29.1%